



春の井

特集

地震に備える～「守られる人」から「守る人」へ

- 6 東部ほっとステーションはまもなく1年を迎えます!
- 7 平成24年度後期市民講座
- 10 情報あらかると
- 12 PHOTO スケッチ
- 14 各種お知らせ
- 26 まちのイベントNEWS
- 27 緊急医など
- 28 秋の特別展「藤井文庫 和歌古短冊名品展」



ゴーヤが豊作。夏を乗り切る緑のカーテン
(坂下南保育園)



地震に備える

「守られる人」から
「守る人」へ

東日本大震災から1年半が経過しようとしています。この地域でも、東海・東南海・南海地震の発生が懸念されており、大地震がいつ起きてもおかしくありません。明日起こるかもしれない災害に備え、何をすればよいのか、また、何ができるのかを考えます。

東日本大震災から学ぶ災害への備え

市は4月1日から平成25年3月31日までの1年間、宮城県七ヶ浜町へ職員を2人派遣しています。派遣先である七ヶ浜町職員に、東日本大震災で感じた防災への思いを語っていただきました。また、復興への業務に携わる派遣職員からのメッセージを伝えます。

日頃から地震への心構えをする

七ヶ浜町政策課震災復興推進室
主任主査 鈴木昭史

東日本大震災から1年5か月。鎮魂や祈りとともに被災地に手を差し伸べてくれた皆さんへ心より感謝申し上げます。今、皆さんからのご支援やご協力により、こうして立ち上がることができ、「願い」「希望」「感謝」を胸に復興に向けて前へ歩き始めました。

現在、復興支援として春日井市をはじめ愛知県の4市から貴重な人材を七ヶ浜町に派遣していただき、共に復興業務に取り組んでいます。日々感謝の気持ちでいっぱいです。

平成23年3月11日、七ヶ浜町では震度5強の激しい揺れが2分間ほど続き、身動きすらできない状況でした。

震災前、99%の確率で再び来ると予測されていた宮城県沖地震。その備えとして自主防災組織の立ち上げや建物の耐震化事業などを全町あ

げて積極的に行っていました。実際、七ヶ浜町では地震による被害はほとんどなく、100人を超えた犠牲者や建物被害は全て想定をはるかに超えた大津波の襲来によるものでした。

もし、あの地震が「児童生徒の下校時間だったら…」「深夜だったら…」。災害発生の時間によっては、被害がさらに拡大していたと思われます。

皆さんの住む春日井市でも、大規模地震が発生するといわれています。建物の耐震化やあらゆる時間帯で想定を行うなど、日頃の備えを自ら考えることが何より大切であり、一人一人の対策や行動が市全体の減災対策につながるものと信じます。



自らの命を守るために、地震発生後を仮想する

竹内寛之

今回の派遣で、地震発生後1年を経過した被災地の状況を目の当たりにして、言葉を失うほどの衝撃を受けました。現実はこのレベルの災害、被害が身近に起きることを再認識させられるとともに、微力ながら少しでも復興の役に立てるよう、全力を尽くすことを強く心に誓いました。

現在私は、震災により被害を受けた地区の生活・都市機能などの復興のため、防災集団移転や道路・上下水道といった公共施設の整備の検討などを行っています。

現地で業務に当たる中で何度も耳にしたことは、地震発生直後は、道路網やライフライン、情報伝達手段が機能せず、各個人の判断で行動せざるを得なかったという事実です。その際には、各個人・各家庭・各地域のレベルで冷静に命を守る行動をとることが非常に大切なことでした。

いつ起きてもおかしくないといわれる東海地震。東南海地震、南海地震が連動して発生することも懸念されている中、実際に起きることを想定できている人はどれだけいるでしょうか。



春日井市からの派遣職員
横井浩司(左)と竹内寛之(右)

自らの命を守るために、私たち一人一人が、災害発生直後の行動などを頭の中で十分にイメージし、日頃から災害への備えをとっておくことがいかに重要であるかを感じています。

防災体制の強化のため 支援協力の協定を結んでいます



市では、民間企業や他市と災害時の支援協力に関する協定をこれまでに48件締結し、災害時における市の防災体制の強化に努めています。平成24年度に締結した協定を紹介します。

福岡県春日市

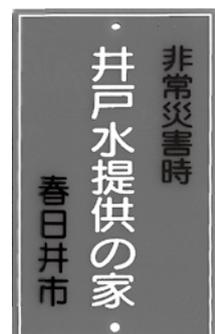
一方の市が地震などにより被害を受けた場合に、もう一方の市が、職員派遣や物資の支援などを行います。

ヤフー(株)

災害時に、市のホームページにアクセスが集中して接続しにくくなることを防ぐなど、必要な情報をより迅速に提供します。

「非常災害時井戸水提供の家」 を募集します

地震などの災害時に上水道が止まった場合、復旧までの一時的な生活用水を確保するため、「非常災害時井戸水提供の家」の指定を行っています。市内に井戸があり、協力できる人は市民安全課へ連絡してください。



地域で守る

大規模災害の時には、多くの地域で被害が発生します。被害が発生した時に、いち早く対応ができるのは地域の皆さんです。地域の人々が互いに助け合い、守り合うことが、被害を最小限に抑える鍵となるのです。

地域における市民防災マニュアルの手引きを作成

災害が起きたときに地域で連携し、「共助」の力を発揮するためには、いざというときに互いに助け合う仕組みを作っておくことが大切です。

市では、地域でどのようにその仕組みを作るかを示した「地域における市民防災マニュアルの手引き」を作成しました。ぜひ活用してください。

マニュアルの主な内容

- 市民防災マニュアルを作成しよう
 - ▷市民防災マニュアルの必要性
 - ▷市民防災マニュアルの作成例
- 防災に関する基礎知識
 - ▷地震
 - ▷風水害

自主防災組織に聞く、防災マニュアルの必要性

地震防災マニュアルを作成している不二ガ丘区に防災マニュアルの必要性について聞きました。

地震防災マニュアルを作成するきっかけ

平成8年に不二ガ丘区自主防災会会則を改訂しました。しかし防災組織はあっても、誰が何をするなどの具体的な定めがありませんでした。これでは、いざ災害が起きたときに活用できないと思い、マニュアルの作成を始めました。



自分の身は自分で守る

作成する中で、他の地域の話もいろいろ聞きました。しかし、住宅地である不二ガ丘区には、商店や工場が町内にある地域のマニュアルは適合しませんでした。そのため、「自分たちの命は自分たちで守るしかない」と考え、避難経路や地震防災チェックリストなど「自分の身を守る」方法を中心に作成しました。北原兼男不二ガ丘区長(左)と阿部道之さん(右)

区民の意識の変化

平成22年にマニュアルを作成して区民へ配布しました。また、毎月発行している不二ガ丘区のたよりに、4月と11月の年2回、「地震防災に関するチェックリスト」の活用を啓もうし、各家庭で防災について考えてもらっています。マニュアル作成後は、区の防災訓練に参加する人が増え、皆さんの意識が高まっているように思います。

マニュアルを活用して事前に備える

阪神・淡路大震災では、近所や地域の人々の救助で多くの人が助かりました。大災害のときは、近所の人と力を合わせる「共助」が大切です。まずは自分が助からなければ、他の人を助けることもできません。そのため、地震への備えや自分の身を守る方法を知ることが肝心です。

ダイジェスト版も作成

いざというときにすぐに活用できる防災マニュアルのダイジェスト版も平成23年に作成しました。事前の備えや避難場所、緊急電話のかけ方などを一枚にまとめ、家のどこにでも貼っておけるようにしました。

他の地域でも、それぞれの地域に合ったマニュアルを作成し、自分たちの地域は自分たちで守る体制づくりをしてもらえればと思います。

自分の身を守るために

自分や家族の命を守るため、自分でできる日頃の備えをし、防災について話し合しましょう。

また、市ではメール配信やホームページなどで情報を発信していますので、ぜひ利用してください。



非常時持ち出し品、非常備蓄品の用意・点検をしましょう

災害復旧までの数日間分(最低3日)を準備しましょう。

非常食

- 飲料水
- 保存食(缶詰やレトルト食品など)
- チョコレートなどの菓子類
- 粉ミルク など

生活用品

- 懐中電灯
- 携帯ラジオ
- 予備電池
- ティッシュ
- 衣類・下着
- 食品用ラップ など

救急医療品

- 傷薬・絆創膏
- ばんそうこう
- 常備薬・持病薬 など



家族会議をしましょう

地震などの大規模災害は、どこで被災するか分かりません。自宅以外で被災する場合など、さまざまな想定をして落ち着いて行動できるよう、家族で防災について話し合しましょう。

- 非常時持ち出し品を何にするか
- 家の中の安全対策(家具の転倒防止など)
- 避難経路に危険な場所がないかの確認
- 家族が離れ離れになった場合の集合場所や連絡方法 など

自分でできる情報収集

「市安全安心情報ネットワーク」の登録を

登録をした人に、安全安心情報を携帯電話やパソコンにメールで配信します。「安全安心情報」「気象情報」「消防情報」から選択して登録することができます。



携帯電話からの登録

<https://service.sugumail.com/kasugai/> ▲QRコード

パソコンからの登録

<http://service.sugumail.com/kasugai/member/>



災害が起きたその瞬間、自分の命を守るのは、まず自分自身。自分が助からなければ周りの人も助けられません。そのため、日頃から「自分の命は自分で守る」という意識を持つことが大切です。突然起こる災害だからこそ、日頃からの備えと、もしも災害が起きたらというシミュレーションをしておきましょう。

また、災害が起きたときに現場でいち早く対応ができるのはその地域にいる皆さんです。自分たちの命を守り、地域力を高め、地域で防災への備えを進めていきましょう。



問い合わせ▶市民安全課(☎85-6072)



東部ほっとステーションはまもなく1年を迎えます！

東部ほっとステーションは、まちづくり活動、福祉や介護相談、日常生活支援などを行う市民活動拠点です。昨年10月1日のオープン以来、NPO法人やボランティア団体などがさまざまな事業を展開しています。

場 所 ▶ サンマルシェ南館3階(中央台1)
開館時間 ▶ 午前10時15分～午後5時
休館日 ▶ 日曜日、祝日、年末年始、サンマルシェ南館休館日
 ※日曜日、祝日は団体の事業があるときは開館

1周年記念イベント

と き ▶ 10月14日(日) 午後1時30分～4時
と ころ ▶ 東部ほっとステーション
内 容 ▶ 1年間の成果発表と記念イベントを実施

活動内容について

岩成台西地区社会福祉協議会(☎91-0160)

《すきっぷママカフェ》は、ママの「あったらいいな」を形にしました。ほっと一息できるママの時間を提供します。お互いさまの気持ちを大切に、「つながる」子育てを目指します。

精神保健福祉ボランティアグループ「かたつむり」(☎31-0750 県春日井保健所)

「かたつむりの里」はこころの病と向き合いながら、家族以外と交流してみたいと思っている人が、ゆったりと過ごせる居場所です。月2回開催しています。親子での参加もできます。

NPO法人ギブアンドテイク春日井(☎090-7315-8416)

生活支援の受け付け(草取り、通院支援など)を行うとともに、心理カウンセラーによる講習会や傾聴教室を行っています。これからも心のケアを中心に活動していきます。

NPO法人高蔵寺ニュータウン再生市民会議(☎91-8364)

住民の皆さんの暮らしと住まいを支援する多様なテーマを設定し、毎月1回「どんぐりSカフェ」を開いています。今後もさらにテーマの幅を広げて、皆さんに喜ばれるカフェを目指します。

NPO法人まちのエキスポネット(☎52-7315)

カウンセラー養成講座と発達相談では、療育者養成と親の悩みの解決に、子どもの世界を広げる会では、療育現場での悩みの解決に、高蔵寺ものづくり市では、コミュニティ作り貢献するため活動をしています。

春日井東部地域安全・安心センター(☎91-3747)

毎月4、14、24日の犯罪抑止の日に、地域の安全・安心に関する情報紙などの提供と、自動車ナンバープレート盗難防止ネジの紹介・取り付け・あっせんをしています。今後は、企業・事業所などへも出掛けます。

NPO法人ワーカーズかすがい(☎95-3511)

大好評のお手玉あそびの会を毎月第2、第3、第4木曜日の午前に開催しています。柔軟体操の後、お手玉練習に励んでいます。前後のおしゃべりは、交流の場になっています。

NPO法人てとりん(☎090-7867-2408)

介護おしゃべりサロン(毎週水曜日)には、いろいろな人が参加しています。家族介護者の集い(第1水曜日)も開催しています。お茶と笑顔を用意して待っています。

平成
24年度

後期市民講座

～学びで育む「新しい一歩・新しい自分・新しい仲間」～

中央公民館	〒486-0913柏原町1-97-1 (☎33-1111)	東部市民センター	〒487-0011中央台2-2-1 (☎92-8511)
知多公民館	〒486-0947知多町4-64-1 (☎32-8988)	味美ふれあいセンター	〒486-0958西本町1-15-1 (☎31-3522)
鷹来公民館	〒486-0809町屋町3610-1 (☎84-7071)	高蔵寺ふれあいセンター	〒487-0013高蔵寺町3-2-1 (☎51-0002)
坂下公民館	〒480-0305坂下町4-250-1 (☎88-5555)	南部ふれあいセンター	〒486-0923下条町666-6 (☎85-7878)
		西部ふれあいセンター	〒486-0904宮町3-8-2 (☎33-0808)

対象▶市内在住か在勤、在学の人

申し込み▶9月14日(金)〈必着〉までに、往復はがき(1講座につき1人1枚)に講座名、住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢、電話番号を書いて、各施設へ ※講座名に★印のある講座の申し込みは、いずれか1講座とし、子どもの氏名(ふりがな)・性別・年齢も明記。また、持ち物が購入可の講座で、事前申し込みする人は「購入希望」と明記

抽選▶定員を超えた講座は、9月18日(火)に各施設で公開抽選を行い、9月19日(水)から応募者全員に抽選結果を通知 ※◆印のある講座が抽選になった場合は、平成24年度前期の同じ市民講座を受講しなかった人を優先

講…講師 対…対象 定…定員 受…受講料 教…教材費 持…持ち物

講座名	内容	と	き	備考	
知多公民館	和のフィットネス	日本舞踊を基に考案されたフィットネス健康体操。筋力の衰えを防ぎ、脳の活性化を図る	10/2~1/29の 火曜日(8回)	10:30~ 12:00	講 西川まさ子 定20人 受2000円
	おもしろ古代史 ～「続日本紀」の世界	藤原広嗣の乱と聖武天皇の彷徨(ほうこう)について学ぶ	10/2~1/29の 火曜日(8回)	14:00~ 15:30	講いのぐち泰子 定50人 受2000円 持 講談社学術文庫「続日本紀」上・中
	やさしい中国語	①中国語の発音 ②あいさつと基本的な会話	10/7~11/25 の日曜日(8回)	10:30~ 12:00	講 藤永杰 定30人 受2000円
	街道と旅-下街道 探訪その2	江戸時代、名古屋と信州を結ぶ庶民の道としてにぎわった下街道の内津から恵那までの史跡や伝説を訪ねる	10/9~1/22の 火曜日(8回)	10:00~ 11:30	講 村中治彦 定50人 受2000円
	★親子ふれあい体操	親子で体操やゲームをしながら集団への溶け込みと友達づくりを覚える	10/10~1/23 の水曜日(8回)	10:00~ 11:30	講 アイディアC体創協会 対2歳以上の未就園児とその保護者 定35組
	漢字を読む	漢字の読みや意味を楽しく学ぶ	10/12~1/25 の金曜日(8回)	10:00~ 11:30	講 岩田鎮人 定40人 受2000円

味美ふれあいセンター	初めての水墨画	誰でも安心して参加できる初心者向けのやさしい水墨画講座	10/3~11/14 の水曜日(6回)	10:00~ 12:00	講 林美恵子 定20人 受1500円 教 1500円 持 筆(大小各1本)、墨(墨汁)、下敷き(白色か黒色のフェルト)、古タオル2枚、筆洗い用水入れ
	アートフラワー倶楽部	初心者向けのアートフラワー(生花のような造花)を作る講座	10/5~11/16 の金曜日(6回)	10:00~ 12:00	講 伊藤和江 定20人 受1500円 教 2500円 持 平筆(大小各2本)、パレット(小皿可)、筆洗い用水入れ、手拭きタオル、下敷き(A4)、はさみ、ニッパー、目打ち(竹串可)、木工用接着剤、10cm四方の持ち帰り用の箱
	初心者のための太極拳講座	初めての人も安心して参加できる初心者向けの太極拳講座	10/15~11/19 の月曜日(6回)	10:00~ 12:00	講 福永きくえ 定20人 受1500円 持 上靴

中央公民館

講座名	内容	と き	備 考
初めてのコーラス	公民館まつりでの発表を目指して唱歌、懐かしのメロディー、フォークソングなどを歌う	10/10～2/13の水曜日(8回)	10:00～11:30 講 稲田真由美 定30人 受2000円
初めての韓国語教室	韓国語の文字から学習する	10/11～12/6の木曜日(8回)	9:30～11:00 講 金ドヨン 定20人 受2000円 教 2205円
デッサンと水彩画教室	デッサン力を付け、新しい画法(グリザイユ画法)を習得する	10/12～1/25の金曜日(8回)	13:30～15:00 講 溝淵泰史 定20人 受2000円 教 500円 持 HB、B～4Bの鉛筆、消しゴム、水彩画用具一式
◆初めてのパソコン講座	ワードとデジカメ写真の編集について学ぶ	10/14～12/2の日曜日(8回)	9:30～11:30 講 NPO法人けやきフォーラム 定30人 受2000円 教200円 持 パソコンの持ち込み可
Let'sチャレンジ 筆ペン書道	「書のまち春日井」をもっと楽しみませんか	10/18～12/6の木曜日(8回)	10:00～11:30 講 加納陽子 定20人 受2000円 教 1000円 持 毛筆タイプの筆ペン(500円で購入可 ※事前申し込み)
心身ポカポカ免疫力アップ法	呼吸法と簡単な体操で冷えを軽減し、免疫力を高める	11/7～12/26の水曜日(8回)	13:30～15:00 講 大島ひろ絵 定30人 受2000円 持 上靴
◆デジタル一眼レフカメラ撮影入門	デジタル一眼レフカメラの基礎知識と撮影の基礎を学ぶ	1/10～3/7の木曜日(6回)	9:30～11:30 講 丹羽省吾 定30人 受1500円 教 500円 持 デジタル一眼レフカメラ、取扱説明書

鷹来公民館

★親子で体操ゲーム	親子一緒に遊びも交え、スキンシップを楽しみながら体操をする	10/3～1/30の水曜日(8回)	10:00～11:30 講 アイディアC体創協会 対2歳以上の未就園児とその保護者 定35組
使える韓国語入門	簡単なハングルの読み書きや日常会話を学び、旅行やドラマを100倍楽しむ	10/4～1/31の木曜日(8回)	10:00～11:30 講 伊美延 定30人 受2000円 教 2100円
花のある暮らし～身近な生け花とアレンジ入門	身近にある器を使い、手軽に生け花やフラワーアレンジを学んで、暮らしに彩りを添える	10/5～2/1の金曜日(8回)	13:30～15:00 講 松久恵美子 定20人 受2000円 教 8000円 持 花ばさみ、持ち帰り用の袋
暮らしの中で活かす書道～筆ペン講座	「書道」を身近なものにするため、日常生活で活用できる筆ペンを楽しく学ぶ	10/6～2/2の土曜日(8回)	10:00～11:30 講 津田瀧鶴 定40人 受2000円 教 600円(筆ペン代含む)
古典説話文学～宇治拾遺物語を読む	バラエティーに富んだ古典説話「宇治拾遺物語」を読む	10/6～2/2の土曜日(8回)	14:00～15:30 講 森まさし 定40人 受2000円 持 角川ソフィア文庫「宇治拾遺物語」(940円で購入可 ※事前申し込み)
養生気功でアンチエイジング	健身長寿気功や健身気功八段錦などで、プチ不調を解消し、生活習慣病を予防する	10/11～12/20の木曜日(6回)	13:30～15:00 講 九鬼秀子 定30人 受1500円 持 バスタオル

坂下公民館

心&身体 スッキリ! ピラティス	心と身体のストレスをピラティス(ヨガなどを基にしたエクササイズ)で解消する	10/5～12/7の金曜日(8回)	10:00～11:30 講 池田みどり 定30人 受2000円 持 バスタオル
あなたに似合う色を見つけませんか?～パーソナルカラーのすすめ	美しい色づかいのルールなどを学び、その人の良さを引き出して生き生きと元気に見える色を見つける	10/7～12/2の日曜日(8回)	13:30～15:00 講 程群 定20人 受2000円 教 4400円
◆町名から春日井の歴史を探る	市内にある138町の名称の由来を考察しながら春日井の歴史を探る	10/9～11/20の火曜日(6回)	10:00～11:30 講 櫻井芳昭 定30人 受1500円
気軽に英会話をはじめてみよう!	中学生レベルの基本的な英会話を気軽に楽しく学ぶ	10/9～12/25の火曜日(6回)	13:30～15:00 講 川地貞子 定30人 受1500円
骨盤のゆがみを整え体のトラブルを解消しよう!	骨盤を効率よく動かし、姿勢を改善し、シェイプアップする	10/17～11/21の水曜日(6回)	13:00～14:30 講 秋葉弥生 定15人 受1500円
◆楽しい体育遊び	幼児期の運動能力に合わせた運動(マット、鉄棒、跳び箱)をして楽しく遊ぶ	1/12～2/16の土曜日(6回)	10:00～11:30 講 石橋満 対 年中・年長の幼児 定20人 持 上靴

東部市民センター

講座名	内容	と き	備 考
やさしい刺しゅう教室	バラのモチーフ付きのすてきなティッシュボックスカバーに刺しゅうをする	10/9~1/22の火曜日(8回)	10:00~11:30 講 河添英美子 定20人 受2000円 教 2300円 持 はさみ、刺しゅう枠(ある人のみ)
源氏物語の世界	千年にわたって読み継がれてきた古典文学「源氏物語」の「東屋」を読む	10/10~1/23の水曜日(8回)	10:00~11:30 講 嘉藤久美子 定80人 受2000円 持 新潮社「源氏物語七」(3465円で購入可 ※事前申し込み)
◆子育てママのすつきりヨーガ(子ども同伴可)	ヨガでストレスを解消し、若々しい体を保つ方法を学ぶ	10/15~1/7の月曜日(6回)	10:00~11:30 講 前野有里 対 未就学の子どもを持つ女性 定20人 受1500円 持 バスタオルかヨガマット
ちょっと、おしゃれな家庭料理	減塩・減油で体にやさしい家庭料理を学ぶ	10/16~12/18の火曜日(6回)	10:00~12:30 講 石原道代 定24人 受1500円 教 8500円 持 エプロン、布巾2枚

高蔵寺ふれあいセンター

◆健康ヨーガ	深くゆっくり呼吸をしながら、普段動かさない部位を刺激することによって、心と体をひとつにしリラックスさせる	10/1~11/26の月曜日(6回)	10:00~11:30 講 武田みどり 定40人 受1500円 持 ヨガマット(持っている人のみ) ※マット持参の有無も明記
やさしい手話講座	初めての人でもできるやさしい手話をテキストや実習で学ぶ	10/1~11/19の月曜日(6回)	13:30~15:30 講 志水一夫 定20人
ふるさと春日井学~春日井の近代	地域特有の共有財産である歴史、文化を基にまちづくり、まちおこしを考える	10/2~12/18の火曜日(6回)	13:30~15:00 講 河地清 定50人 受1500円

南部ふれあいセンター

★ふれあい親子体操①②	ゲームなどを通して、集団への溶け込みと友達づくりをする	10/5~11/30の金曜日(8回)	①10:00~10:50 ②11:10~12:00 講 大石公也 対 2歳以上の未就園児とその保護者 定各30組 持 上靴 ※①②の別も明記
平家物語	壇の浦合戦を学ぶ	10/13~1/26の土曜日(8回)	10:00~11:30 講 いのぐち泰子 定60人 受2000円 持 岩波文庫「平家物語(4)」(903円で購入可 ※事前申し込み)
ペン習字基本書法~くせ字をなくし生きた文字を!	楷書、行書の実用文字・ひらがなの書き方、手紙文・封筒の書き方を学ぶ	10/16~12/18の火曜日(6回)	10:00~11:30 講 石黒直子 定30人 受1500円 教 100円 持 ボールペン

西部ふれあいセンター

★親子で楽しくリトミック!	音楽で遊びながら、子どもの能力を引き出し、協調性を身に付ける	10/10~11/14の水曜日(6回)	10:30~11:30 講 山下里恵 対 2歳以上の未就園児とその保護者 定35組 持 上靴
こころ伝わる絵手紙教室~年賀状などを描いてみましょう!	水彩絵の具を使って、年賀状や絵手紙を作る	10/20~12/8の土曜日(6回)	10:00~12:00 講 佐藤重夫 定30人 受1500円 教 1200円 持 水彩画用具一式 ※初回のみ描く対象物(きゅうり、ピーマン)を持参
はじめてのマジック講座~あなたも今日からマジシャン!	ハンカチ、トランプ、ロープを使用する初級マジック。不思議な世界にチャレンジし、身近な人に笑顔と感動を伝える	10/25~12/6の木曜日(6回)	14:00~16:00 講 鳥居克次 定30人 受1500円 教 2000円
ホームメイドパン教室	家庭でできるパンの作り方を学ぶ	10/31~2/13の水曜日(6回)	10:00~13:00 講 森幸代 定30人 受1500円 教 5000円 持 エプロン、持ち帰り用の容器

受講料は1講座を通じての金額です

情報あ・ら・か・る・と



シカゴ子ども 1959-1961 ©高知県

石元泰博さんが街中で撮影した写真で、特に印象的なのは、子どもを被写体にしたものです。横目で何かを見つめ、スカートをおさえる女の子。そして、誰も座っていない椅子。この写真は、連写で撮られた中の一枚です。女の子の視線の先には、誰がいるのでしょうか。

石元泰博 1921年、アメリカ生まれ。3歳から高知で育つ。高校卒業後、単身渡米し、シカゴのイリノイ工科大学の写真科を卒業。その後、桂離宮の作品で高い評価を受け、日本を代表する写真家となる。

展覧会「高知県立美術館所蔵 写真家 石元泰博 一時代を超える静かなまなざし」開催

と き▶9月8日(土)~10月11日(木)〈月曜日 休館、祝日の場合は翌日〉午前10時~午後5時

ところ▶文化フォーラム春日井

入場料▶一般500円、前売り・各種割引300円、中学生以下・障がい者手帳を持っている人とその介助者1人無料

詳しくはかすがい市民文化財団特設ホームページ(<http://www.kasugai-bunka.jp/ishimoto/>)で

「写真家 石元泰博」展 地域交流プログラム

ところ▶文化フォーラム春日井

オープニング記念講演 芸術講座「石元泰博の魅力」

と き▶9月9日(日)午前10時30分~正午

講師▶横江文憲

内容▶写真評論の第一人者が、日本を代表する写真家石元泰博の魅力を紹介

定員▶198人(先着順)

わたしのいろとかたち

と き▶9月15日(土)~17日(祝)午後1時~4時(3時30分まで 随時受け付け)

内容▶石元泰博の作品〈色とかたち〉をモチーフに、色紙やセロハンを使ってオリジナルのカードを作る

定員▶各120人

費用▶参加料100円(展覧会入場料別)

市民写真家と観よう! ギャラリーツアー

開催日	解説者
9/13(木)	中日写真協会春日井支部 丹羽省吾
9/20(木)	デジタルフォトあゆみ 西井忠義
9/27(木)	全日本写真連盟エンゼル支部 伊藤滋
10/4(木)	サンアート 山口典夫
10/8(祝)	写研・春日井 上原一郎
10/11(木)	写に夢写真クラブ 丹羽省吾

時間▶午後2時~3時

内容▶市内で活躍する写真家と、担当スタッフによるギャラリートーク

費用▶参加料は展覧会入場料のみ必要

問い合わせ▶かすがい市民文化財団(☎85-6868)

9月10日~16日は「自殺予防週間」です

健康のお話

「借金」「過重労働」「昇進」「引っ越し」「出産」など、生活の変化は悩みやうつの要因になることがあります。一見、他の人からは幸せに見えることでも、本人にとっては大きな悩みになる場合があります。あなたの周りに悩んでいる人はいませんか。悩んでいる人がいたら、まずは声を掛けてみましょう。

「悩んでいるサイン」に気付いてください

- 「つらい」「もうだめだ」などと口にする
- 感情が不安定になる
- 急に周囲との関係を断つ
- 食欲の減少
- 普段より疲れた顔をしている
- ため息が目立つ
- 口数が減った など

一歩踏み出して声を掛けてみましょう

「よく眠れてる?」「疲れてない?」など、声掛けから始めてみませんか。悩みを打ち明けるきっかけをつくり、まずは話をじっくり聞いてください。温かい声掛けは悩んでいる人に安心感を与え、悩みを相談するきっかけとなる大切なアプローチになります。



問い合わせ▶健康増進課(☎85-6172)

わくわく体験! Active Sports

月 日▶10月8日(祝)
ところ▶総合体育館
サンフロッグ春日井

レッツチャレンジコーナー(ティーボール、ストラックアウトなど)・体カチェックコーナー

時 間▶午前9時30分～午後1時(受け付けは正午まで、屋外の種目は雨天中止)

体験コーナー①アーチェリー②スポーツチャンバラ③ディスコン、カローリング、ディスクドッチ、ラダーゲッター

時 間▶①午前10時～午後1時②午前10時～正午、午後0時30分～2時30分③午後1時30分～3時30分 ※①③の受け付けは終了30分前まで、②は整理券を配布

エアロビクス&ヨガ教室①ソフトエアロ②脂肪燃焼エアロ③ヨガ

時 間▶①午前9時15分～10時15分②午前10時45分～11時45分③午後1時～2時

対象・定員▶高校生か同年齢以上の人・各50人(当日先着順) ※各教室開始の1時間前から受け付け(ソフトエアロは午前8時30分から)

無料開放

第2競技場(卓球)…午前9時～午後4時30分

卓球場・トレーニング室…午前9時～午後9時30分

温水プール…午前10時～午後8時30分

※卓球については整理券を配布

体験してみよう! プールでカヌー

時 間▶正午～午後2時の間で15分間隔(計8回実施)

対象・定員▶小学4年生以上の人・各6人(先着順)

ところ・申し込み▶9月7日(金)午前9時から、電話でサンフロッグ春日井(☎56-2277)へ

体験してみよう! 幼児体操(年齢別)

時 間▶①午前9時15分～10時②午前10時15分～11時③午前11時15分～正午

対象・定員▶①平成18年4月2日～19年4月1日生まれ②平成19年4月2日～20年4月1日生まれ③平成20年4月2日～21年4月1日生まれ・各40人(抽選)

小学生軟式野球教室

時 間▶午後1時30分～3時30分(雨天中止)

対象・定員▶小学生・50人(抽選)

小学生サッカー教室

時 間▶午後1時30分～3時30分(雨天中止)

対象・定員▶小学生・50人(抽選)

ところ・申し込み▶いずれも9月15日(土)(必着)までに、往復はがき(1人1枚)に教室名(「体験してみよう! 幼児体操」は①～③の別も)、住所、氏名(ふりがな)、学年(小学生のみ)、電話番号を書いて、〒486-0804鷹来町4196-3、総合体育館へ

お願い

◆総合体育館およびトレーニング室を利用する人は、上靴が必要

◆プールは、水泳帽が必要。おむつやトレーニングパンツ着用の方は入場不可

◆トレーニング室の利用は、中学生以上が対象(中学生は保護者同伴。保護者1人につき2人まで)

問い合わせ▶スポーツ課(☎84-7117)、総合体育館(☎84-7101)、サンフロッグ春日井(☎56-2277)

JR春日井駅自由通路・橋上駅舎の工事開始

JR春日井駅で自由通路と橋上駅舎の整備が始まります。それに伴い、待車場・南北駅前広場の一時的な縮小や仮駅舎の設置工事を行います。詳しくは現地案内看板などで事前にお知らせします。

今後の予定

北口

9月から▶自家用待車場の一部縮小工事

10月から▶コンビニエンスストアの撤去、仮駅舎の設置工事

平成25年1月から▶駅前広場の仮設工事

平成25年4月以降▶バス乗り場の一部と駅舎(改札口)の移転

南口

12月から▶駅前広場の一部縮小、仮駅舎の設置工事

平成25年1月から▶駅前広場の仮設工事

平成25年4月以降▶駅舎(改札口)の移転

※駅周辺の工事は基本的に昼間に行いますが、駅構内の工事は鉄道の安全運行のため夜間にも行います



問い合わせ▶都市拠点整備課(☎85-6234)



防災について学んだよ (市役所)

7/25

水

小学生が防災について学ぶ「子ども安全アカデミー」が行われました。講師を務めたのは防犯・防災ボランティアの皆さん。子どもたちは、家具の転倒実験や防災すごろくなどを通して、災害に対する備えの大切さを学びました。



手作りプランターで 和みの空間を演出 (県立春日井高等養護学校)

8/1

水

平成7年から毎年、県立春日井高等養護学校の生徒の皆さんが、プランターに草花を植えて、消防署南出張所の玄関をはじめ養護学校周辺の主な施設に飾ってくれています。

その地域奉仕活動に対し、消防署長から感謝状が贈呈されました。



懐かしいけど新しい 伝統文化再発見 (文化フォーラム春日井)

7/29

日

日本の伝統文化を小学生に体験してもらおうと「文化体験道場」が行われました。

子どもたちは三味線や琴、和太鼓などの楽器や民謡などの芸能、陶芸や水墨画、書道などのさまざまな文化を楽しみました。日本舞踊の体験では、着物に着替えて2つの曲を習い、最後はみんなでかわいらしく踊りました。



子どもたちのアイデアを 市政に生かそう (総合体育館)

8/2

木

夏休みに市長と小学生が意見交換をする「市長を囲んでわくわくトーク」が行われました。今年度は、「春日井の魅力再発見！70年の歴史から学ぼう」をテーマに、市内の小学校の代表児童39人が意見を交わしました。

「住みやすいまちをもっとアピールしたら」「特産の桃やブドウをおいしそうに食べるのでモデルに使う」「アイドルグループを作ったら」など、身近な春日井の魅力やそのPRについてさまざまなアイデアが出されました。



太陽光で動く ロボット作りに夢中 (文化フォーラム春日井)

8/3
金

夏の昼間、家庭のエアコンを切って文化フォーラムで過ごしてもらおう「昼涼みプロジェクト」。そのワークショップに参加した子どもたちは、ソーラーパネルを使い、太陽光で動くロボットの仕組みを学びながら、それぞれ真剣にオリジナルのロボットを作りました。



初めての筆にドキドキ (道風記念館)

8/7
火

小学2年生以下の子どもを対象に、筆の持ち方から書道を学ぶ「はじめてのふで」が行われました。「筆と友達になろう！」を目標に、楽しく練習しました。

この日初めて書道に挑戦した子がほとんどでしたが、最後には自分の名前など、思い思いの文字を立派に書き上げました。



オリンピック アスリートたちの言葉

4年に1度のスポーツの祭典オリンピックがロンドンで開催されました。3歳からラケットを握り、20年目にして銀メダルに輝いた福原選手。金メダルを期待されてそれに応えた体操の内村選手、レスリングの小原・伊調・吉田・米満選手。ボクシングでの東京オリンピック以来の金を取った村田選手、柔道で唯一の金を獲得した松本選手。挫折から引退を決意しながらも、友人や家族の励ましで再び素晴らしい活躍をした選手。金メダルには届かなかったものの、最高のパフォーマンスを見せてくれたなでしこジャパン、バレーボール、アーチェリーなど。残念ながら結果が出なかった選手もいましたが、この日のために4年間、いや何十年も心・技・体を鍛えた世界のアスリートたちは、多くの感動を与えてくれました。

そしてアスリートから発せられる言葉は、人生の道しるべでもありました。



春日井 創 想

市長 伊藤 太

「みんなのおかげです。感動、悔しさ、喜び。ずっとライバルだった者とチームメイトとして一緒に泳ぎ、逆に安心感もあった」「メダルの色はともかく、やってきたことに満足感がある」「残念です。しかし多くの助けがあってここまで来れました」「チーム力は本当に結果に表れるんだと思った」

相手を非難することによって自分を目立たせる傾向がある世情に対し、全ての選手が家族に、チームに、監督やスタッフに感謝し、「おかげさま」の言葉を心から語っていることに、爽やかな喜びをいただきました。選手の皆さん、関係者をはじめ全ての皆さんに感謝！



お知らせ

教育委員会定例会の公開

と き ▶ 9月19日(水)午後1時30分から
 ところ ▶ 市役所教育委員会室
 定 員 ▶ 10人(先着順)
 申し込み ▶ 当日午後1時から、教育総務課(☎85-6436)へ

次世代育成支援対策地域協議会の公開

と き ▶ 10月2日(火)午後2時30分から
 ところ ▶ 市役所第3委員会室
 定 員 ▶ 10人(先着順)
 問い合わせ ▶ 子ども政策課(☎85-6206)

9月10日は「下水道の日」です

「下水道 お水がいつても またくるね」を標語に掲げて、下水道の整備と普及促進を目指し、全国一斉に啓発活動が展開されます。

下水道のことをより深く理解してもらうため、公共下水道のパネルや排水設備の模型、雨水貯留タンクなどの展示を行います。

と き ▶ 9月5日(水)～11日(火)午前9時30分～午後4時30分(最終日は正午まで)
 ところ ▶ 市役所市民ホール
 問い合わせ ▶ 企画経営課(☎85-6406)

節目年齢の人に敬老金を贈呈します

敬老金交付対象者に地域の民生委員(数え100歳は健康福祉部職員)が9月11日(火)から17日(祝)までの間に自宅を訪問して敬老金を渡します。



節目年齢(対象者)	交付金額
満80歳(昭和7年1月1日～12月31日に生まれた人)	5000円
米寿(数え88歳)(大正14年1月1日～12月31日に生まれた人)	1万円
数え100歳(大正2年1月1日～12月31日に生まれた人)	1万円

問い合わせ ▶ 高齢福祉課(☎85-6176)

エコメッセ春日井臨時休館

9月23日(日)は、施設保安点検のため臨時休館します。
 問い合わせ ▶ エコメッセ春日井(☎88-5006)

障がい者生活支援センター合同個別相談会

市が委託している4か所の障がい者生活支援センターが集まり、日常生活の困り事などの相談を受けます。

と き ▶ 9月28日(金)午前9時30分～正午(受け付けは11時30分まで) ※面接による相談のみ(予約不要)
 ところ ▶ 東部市民センター
 対 象 ▶ 身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者、障がい児とその家族や支援者など
 ※手話通訳者を希望する場合は、事前に申し込みが必要
 問い合わせ ▶ 障がい福祉課(☎85-6213、FAX84-5764)

特定健診(集団)

とき・ところ ▶ ①10月15日(月) 午前9時30分～11時受け付け・健康管理センター ②10月16日(火)午前9時～10時30分受け付け・保健センター



対象・額 ▶ 平成25年3月31日までに40～74歳になる市国民健康保険加入者・各70人(抽選)
 申し込み ▶ 9月21日(金)〈必着〉までに、はがきかファクス(1人1会場のみ)に「特定健診」、会場名、住所、氏名、生年月日、性別、電話番号を書いて、希望する会場(健康管理センター(〒486-0913柏原町5-376、☎84-3060、FAX84-3682)か保健センター(〒487-0011中央台1-1-7、☎91-3755、FAX91-3739))へ ※市ホームページでも申し込み可

住民基本台帳カードを持っている人へ

市区町村を越えて引っ越ししても、継続利用の手続きをすれば、住民基本台帳カードを引き続き利用できるようになりました。

必要なもの ▶ 住所変更する人の住民基本台帳カード(有効期間内のもの)、4桁の暗証番号

手続きできる人 ▶ 住民基本台帳カードを持っている本人、または同一世帯の人 ※本人以外の方が窓口で手続きに来る場合は、その人に住民基本台帳カードの暗証番号を伝えてください。詳しくは市民課まで問い合わせてください

注意点 ▶ 転入届をしてから、90日以内に継続利用の手続きを行わないと、住民基本台帳カードは失効します。また、電子証明書は住民基本台帳カードの継続利用にかかわらず失効します

問い合わせ ▶ 市民課(☎85-6138)

災害義援金のお礼

「茨城県・栃木県竜巻災害義援金」に2万1533円が市へ寄せられました。この義援金は日本赤十字社を通して被災者の救援に役立てられます。協力ありがとうございました。

問い合わせ▶生活援護課(☎85-6191)

男女共同参画推進状況の公表

男女共同参画に関する施策の推進状況について、平成23年度事業実績と平成24年度事業予定などを取りまとめました。男女共同参画課、市ホームページ、市役所情報コーナー、東部市民センター、各ふれあいセンター、各公民館で見ることができます。

なお、施策に対する意見は、男女共同参画課まで提出してください。

提出方法▶直接か郵送、ファクス、Eメールで、意見、住所、氏名を書いて、〒486-0844 鳥居松町2-247、男女共同参画課(☎85-4401、FAX85-7890、Eメール danjo@city.kasugai.lg.jp)へ ※提出された意見は今後の施策の参考にします。なお意見に対する個別の回答はしません



催し

かすがいふれあい教室(秋期)

外国人住民のための日本語教室を開催します。文字(ひらがな・カタカナ・漢字)や日常会話などから日本語能力試験クラスまで、受講者のレベルに合わせた学習内容です。また、日本文化(書道)を体験する講座にも参加できます。

と き▶9月～11月の第2～5金・日曜日(各曜日10回)午前10時～正午 ※書道体験講座は11月25日(日)午後1時～3時

ところ▶ささえ愛センターなど

費用▶教材費初級クラス4725円、中級クラス2940円、日本語能力試験クラス2730円

申し込み▶開催日に直接、会場へ

問い合わせ▶ささえ愛センター内、国際交流ルーム(☎56-1944)

ハッピーコンサート

と き▶9月15日(土)午後1時30分～2時30分

内容▶ハワイアンの演奏とフラダンス

出演▶マウイ・アイランダーズとチーム モキハナ

ところ・問い合わせ▶福祉の里レインボープラザ(☎88-7007)

ボランティア大会

と き▶9月15日(土)午後1時30分～4時(1時開場)

ところ▶総合福祉センター

内容▶○パネルディスカッション「災害とボランティア」〈春日井市災害ボランティアコーディネーター連絡会、愛・知・人(ai-chi-jin)、雨にも負けずプロジェクト) ○ボランティア活動展

問い合わせ▶市社会福祉協議会地域福祉課(☎85-4321)

アトリウム音楽祭-秋-

と き▶9月16日(日)午前10時から、17日(祝)午前11時から

ところ▶文化フォーラム春日井・交流アトリウム

内容▶尺八やケーナ、オカリナ演奏など、市内外で活動するグループが日頃の練習の成果を発表

問い合わせ▶かすがい市民文化財団(☎85-6868)

かすがい日曜シネマ「リトルランボー」

と き▶9月23日(日)①午前10時15分から②午後1時45分から(上映前に職員による15分間のミニトークあり)

ところ▶文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

内容▶映画「ランボー」を通じて意気投合し、映画をつくりはじめた少年たちの友情と絆をユーモラスに描いたハートフルドラマ(日本語字幕)

入場料▶900円、ペア1700円(当日はともに200円増) ※時間指定、全自由席、3歳以上有料

入場券▶文化フォーラム春日井・文化情報プラザで販売中 ※電話予約もあり

問い合わせ▶かすがい市民文化財団(☎85-6868)

新人戦卓球大会

と き▶9月30日(日)午前9時～午後5時

種目▶男子・女子シングルス

対象▶市内在住か在勤、在学で9月12日(水)までに今年度の連盟登録をした人 ※中学生以下は未登録可・責任者同伴。連盟主催の大会(一万人・市民大会は除く)で優勝した人は出場不可

費用▶参加料500円(高校生300円、中学生以下200円)

持ち物▶ユニホーム、ゼッケン

ところ・申し込み▶9月12日(水)〈必着〉までに、はがきに大会名、種目、参加者全員の氏名・年齢、代表者の住所・電話番号を書いて、〒486-0804鷹来町4196-3、総合体育館へ

問い合わせ▶市卓球連盟・野田(☎090-5451-7341)

市の催しや講座などへの直接か電話での申し込みで、時間の記載がないものは午前8時30分から受け付けます。

あそびむしくらぶ かなづき

秋の気配をさがそう

と き▶ 10月12日(金)午前10時～11時30分
内 容▶ キノコや鳴く虫を探しながら散歩を楽しむ
嫌・頼▶ 2～3歳児とその保護者・20組(抽選)
費 用▶ 受講料(1人)200円
ところ・申し込み▶ 9月15日(土)〈必着〉までに、往復はがきに催し名、住所、参加者全員の氏名(ふりがな)・年齢・性別、電話番号を書いて、〒487-0031廻間町1102-1、少年自然の家(☎92-8211)へ ※インターネットでも申し込み可
ホームページ <http://www.s-kousya-kasugai.or.jp/natures/index.html>
協 力▶ 子育て支援サークル はじめの一步

市民第九演奏会

と き▶ 11月4日(日)午後3時開演(2時開場)
ところ▶ 市民会館
出 演▶ 井村誠貴(指揮)、並河寿美(ソプラノ)、河村典子(アルト)、松本薫平(テノール)、田中勉(バリトン)、市交響楽団、市民第九合唱団 ※ソリストは変更の場合あり
入場料▶ 1000円(全自由席)
入場券▶ 9月6日(木)から、文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、市役所情報コーナー、東部市民センター、各ふれあいセンター、坂下公民館で販売
問い合わせ▶ 文化課(☎85-6079)

募 集

市民活動促進のための基本指針案への意見

「(仮称)春日井市市民活動促進のための基本指針(案)」がまとまりましたので、その内容をお知らせし、市民の皆さんの意見を募集します。指針案は、市民活動推進課、市ホームページ、市役所情報コーナー、ささえ愛センター、レディヤンかすがい、坂下出張所、東部市民センターなどで見ることができます。

募集期間▶ 8月31日(金)～10月1日(月)
提出方法▶ 直接か郵送、ファクス、Eメールで、意見、住所、氏名を書いて、〒486-8686春日井市役所市民活動推進課(☎85-6617、FAX85-5522、Eメールkatsudo@city.kasugai.lg.jp)へ ※意見に対する個別の回答はしません。また、内容については、個人が特定されない形で原則として公表します

市民サービス公社の職員

採 用▶ 平成25年4月1日
職 種▶ ①事務職②事務職(トレーニング指導員)
嫌・頼▶ ①昭和61年4月2日以降に生まれた人・3人②昭和61年4月2日以降に生まれた人で、大学の体育系学科(保健体育教員養成課程含む)を卒業しているか平成25年3月までに卒業見込みの人・1人
給 与▶ 大卒17万2200円、短大卒14万9800円、高卒14万100円 ※平成24年4月1日現在の金額。給料の他、扶養、住居、通勤、期末・勤勉などの手当をそれぞれの条件に応じて支給
試 験▶ ①1次…10月6日(土)にグリーンパレス春日井で適性・教養試験、体力測定(②のみ)②2次…10月下旬にグリーンパレス春日井で集団討論、面接試験を予定
申し込み▶ 郵送の場合は9月13日(木)〈消印有効〉までに、直接の場合は9月19日(水)まで(土・日曜日、祝日を除く)の午前8時30分～午後5時に、受験申込書(グリーンパレス春日井、総合体育館、市民サービス公社ホームページに用意)に記入して、〒486-0817東野町字落合池1-2、グリーンパレス春日井内、市民サービス公社庶務課(☎85-4320)へ
ホームページ <http://www.s-kousya-kasugai.or.jp/>

図書館臨時職員登録者

勤務場所▶ 図書館
勤務内容▶ 主に図書の貸し出し返却など窓口業務
勤務時間▶ 午前8時45分～午後5時15分、午前11時45分～午後8時15分
任 用▶ 職員に欠員が生じたとき
職 種▶ ①一般事務②司書③司書補
賃金(時給)▶ ①860円②920円③890円
登録有効期間▶ 12月31日(月)まで
申し込み▶ 市販の履歴書に記入して、直接、人事課(☎85-6021)へ ※②③に登録する場合は、資格証の写しを持参してください

不用となったおもちゃ

「おもちゃの病院スーパーフェスティバル」〈10月14日(日)開催予定〉で使用するおもちゃを募集します。
募集物品▶ おもちゃ(テレビゲームなどは除く)、ミニカーなど
受け付け▶ 9月4日(火)～30日(日)〈10日(月)・18日(火)・23日(日)・24日(月)を除く〉に、直接、エコメッセ春日井(☎88-5006)へ

コンテナガーデニング展の作品

規 格▶ ○置くタイプの寄せ植えで、1人で持ち運びできるもの○横幅、奥行きが60cm以内(キッズ部門は40cm以内)○使用植物は10種類以内 ※器材は市販、オリジナルを問わず

募集点数▶ 一般部門、マスター部門、キッズ部門合わせて60点(1人2点まで) ※次の人はマスター部門への応募となります。○ハンギングバスケットマスター、園芸装飾技能者などの資格のある人○園芸教室などで指導している人○ハンギングバスケットの作品を販売用に制作している人○コンテナガーデニング展で過去3年間に受賞した人

展示期間▶ 9月29日(土)～10月8日(祝)

申し込み▶ 9月15日(土)〈必着〉までに、はがきかファクスに参加部門、出品数、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、キッズ部門は学校名・学年・保護者名も書いて、〒487-0001細野町3249-1、グリーンピア春日井(☎92-8711、FAX 92-8695)へ



講座(一般)

坂下公民館 ☎88-5555

My塩こうじで和・洋・中

と き▶ 10月3日(水)・17日(水)・31日(水)〈3回〉午前9時30分～午後1時

講 師▶ 大石陽子

嫁・定員▶ 市内在住の人・24人(抽選)

費 用▶ 受講料750円、教材費2400円

持ち物▶ エプロン、三角巾、布巾2枚

申し込み▶ 9月14日(金)〈必着〉までに、往復はがき(1人1枚)に講座名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を書いて、〒480-0305坂下町4-250-1へ

福祉の里レインボープラザ☎88-7007

さあ始めよう!「初心者からの筆ペン教室」

と き▶ 10月の毎週金曜日(4回)午前10時～11時30分

講 師▶ 小林春華

嫁・定員▶ 市内在住か在勤の人・35人(抽選)

費 用▶ 受講料1000円、教材費1000円

持ち物▶ 筆ペン、定規

申し込み▶ 9月15日(土)〈必着〉までに、往復はがき(1人1枚)に教室名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、〒480-0304神屋町字引沢57-1へ

交通児童遊園 ☎81-1301

交通安全教室～自転車の安全な乗り方を身に付けよう

と き▶ 9月15日(土)午前10時～11時30分

講 師▶ 春日井警察署員

嫁・定員▶ 市内在住の小学生・20人(先着順)

申し込み▶ 9月4日(火)午前9時から、電話で

レディヤンかすがい ☎85-4188

ゆるる思春期～思春期の子どもの理解と関わり方(託児付き)

と き▶ 9月20日(木)・27日(木)〈2回〉午前10時～11時30分

講 師▶ 安藤節子

嫁・定員▶ 市内在住か在勤、在学の人・20人(抽選)

費 用▶ 受講料500円

教えます!日本一楽しい遺言書づくり～転ばぬ先の杖。今から遺言書づくりの準備、始めてみませんか

と き▶ 10月3日(水)・10日(水)〈2回〉午後1時30分～3時

講 師▶ 佐山和弘

嫁・定員▶ 市内在住か在勤、在学の人・20人(抽選)

費 用▶ 受講料500円

申し込み▶ いずれも9月10日(月)〈必着〉までに、往復はがき(1人1枚)に講座名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、「ゆるる思春期」の託児(おおむね1歳以上の未就学児)希望者は「託児希望」と子どもの名前(ふりがな)・年齢も書いて、〒486-0844鳥居松町2-247へ

鷹来公民館 ☎84-7071

ぼかし作り講座～生ごみを堆肥にする「ぼかし」を作る

と き▶ 9月21日(金)午後2時～3時30分

講 師▶ 消費者グループなずなの会

嫁・定員▶ 市内在住か在勤、在学の人・20人(先着順)

費 用▶ 教材費300円

持ち物▶ エプロン、雑巾、45ℓ用ビニール袋

腹話術入門～本格的に学びたい人のための短期集中講座

と き▶ 9月22日(祝)・23日(日)〈2回〉午前9時～午後5時

講 師▶ 春風とんぼ

嫁・定員▶ 市内在住か在勤、在学の人・10人(先着順)

費 用▶ 受講料1000円、教材費2700円

申し込み▶ 「ぼかし作り講座」は9月6日(木)から、「腹話術入門」は9月5日(水)から、電話で

市の催しや講座などへの直接か電話での申し込みで、時間の記載がないものは午前8時30分から受け付けます。

交通対策課 ☎85-6052

車の整備点検教室～実際に車に触れて日常的な自動車整備点検を学ぶ

と き▶ 9月29日(土)午前9時30分～正午
 ところ▶ 総合福祉センター
 講 師▶ 自動車整備振興会春日井支部
 嫁・定員▶ 市内在住か在勤で、普通運転免許を取得している人・20人(先着順)
 申し込み▶ 9月4日(火)から、電話で

南部ふれあいセンター ☎85-7878

自分でできる健康法・はじめての整膚～皮膚を引っ張ることで血流やリンパの流れを改善しよう

と き▶ 10月9日(火)・23日(火)<2回>午後1時30分～3時30分
 講 師▶ 清水享子
 嫁・定員▶ 市内在住か在勤、在学の人・30人(先着順)
 費 用▶ 受講料500円
 申し込み▶ 9月5日(水)から、電話で

エコメッセ春日井 ☎88-5006

包丁の研ぎ方教室

と き▶ 9月21日(金)午前9時30分～11時
 講 師▶ 西村聖治
 嫁・定員▶ 市内在住かIn勤、在学の人・24人(先着順)
 持ち物▶ 包丁、大きめの砥石(といし)、雑巾2枚

生ごみのリサイクル～生ごみを堆肥にするぼかし作り

と き▶ 9月22日(祝)午前10時～11時30分
 講 師▶ 婦人会協議会
 嫁・定員▶ 市内在住かIn勤、在学の人・24人(先着順)
 費 用▶ 教材費300円
 持ち物▶ エプロン、45ℓ用ビニール袋、雑巾
 申し込み▶ いずれも9月5日(水)から、電話で

かすがい市民文化財団 ☎85-6868

日本自分史センターpresents エンディングノートを完成させよう!～愛する家族のために

と き▶ 10月26日～12月28日の毎週金曜日(10回)午前10時～11時30分
 ところ▶ 文化フォーラム春日井
 講 師▶ 安藤錦風
 定 員▶ 30人程度(抽選) ※応募者が少ない場合は中止
 費 用▶ 受講料6000円(教材費込み)
 申し込み▶ 9月21日(金)<必着>までに、はがきかファクス、Eメールに住所、氏名、年齢、性別、電話番号を書いて、〒486-0844鳥居松町5-44、FAX82-0213、Eメールws1@lib.city.kasugai.aichi.jpへ

あなたの企画で
講師にチャレンジ!

講座の受講者を募集

「あなたの企画で講師にチャレンジ!」で採用された講座の受講者を募集します。

と…ところ 講…講師 対…対象 定…定員 費…費用 持…持ち物

講座名・内容	とき	備考(市内在住かIn勤、在学の人に限り)
はじめてのクラシック・ギター 基礎から弾き方を学び、みんなで「かっこう」を弾く	10/2・9・23・30の火曜日<4回> 13:30～15:30	と 知多公民館 講 長谷川恵子 定 15人 費 受講料1000円、教材費500円 持 クラシック・ギター(ある人は足台も)
親子で楽しくイングリッシュ 歌やゲームを楽しみながら親子で英語に触れる	10/4(木)・18(木)<2回> 10:00～11:30	と 鷹来公民館 講 五十川晶子 対 3歳程度の未就園児とその保護者 定 10組 持 クレヨン、のり
一瞬で心の扉を開くパステルシャインアート パステルの粉を使って絵を描き、心も元気になる	10/12(金) 10:00～11:30	と 高蔵寺ふれあいセンター 講 佐藤幸子 定 15人 費 受講料250円、教材費200円
HipHopの曲で日本舞踊を踊ってみよう 日本のダンスで男子も女子もかっこよく踊る	10/13(土)、11/3(祝)<2回>13:30～15:00	と 西部ふれあいセンター 講 藤間勘楊 対 小中学生 定 15人 持 靴下
アロマの力で風邪・インフルエンザを予防しましょう! 植物から抽出される精油でルームコロンを作る	10/15(月) 10:00～11:30	と 東部市民センター 講 高須美由紀 定 15人 費 受講料250円、教材費750円 持 ハンドタオル

申し込み▶ いずれも9月14日(金)<必着>までに、往復はがき(1講座1枚)に講座名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号、親子対象の講座は子どもの氏名(ふりがな)・年齢・性別も書いて、〒486-8686春日井市役所生涯学習課(☎85-6447)へ ※定員を超えた場合は抽選。応募者が少ない講座は中止となる場合あり

生涯学習課 ☎85-6447

名城大学連携講座「農学基礎講義」～土壌と肥料

と き▶ 9月19日(水)午後1時30分～3時20分
ところ▶ 名城大学農学部附属農場(鷹来町)
講 師▶ 名城大学教授・磯井俊行
嫌・定員▶ 市内在住か在勤、在学の人・50人(先着順)
申し込み▶ 9月4日(火)から、電話で

味美ふれあいセンター ☎31-3522

やさしいエコクラフト～クラフトテープを使って バッグを作る(初心者向け)

と き▶ 10月4日(木)・11日(木)・18日(木)〈3回〉午
前9時30分～正午
講 師▶ 後藤純子
嫌・定員▶ 市内在住かIn勤、在学の人・15人(抽選)
費 用▶ 受講料750円、教材費700円
持ち物▶ 洗濯挟み15個、木工用接着剤、物差し
申し込み▶ 9月18日(火)〈必着〉までに、往復はがき
に講座名、住所、氏名(ふりがな)、性別、
年齢、電話番号を書いて、〒486-0958
西本町1-15-1へ

知多公民館 ☎32-8988

気楽に気功をやってみませんか

と き▶ 10月～11月の第1・2金曜日(4回)午後1時
30分～3時
講 師▶ 山下とし子
嫌・定員▶ 市内在住かIn勤、在学の人・15人(先着順)
費 用▶ 受講料1000円

プリザーブドフラワー教室～ハロウィンのギフト 用アレンジ作り

と き▶ 10月7日(日)午後1時30分～3時
講 師▶ 梶田みゆき
嫌・定員▶ 市内在住かIn勤、在学の人・30人(先着順)
費 用▶ 受講料250円、材料費3000円
持ち物▶ ワイヤーの切れるクラフト用はさみ、ピン
セット、グルーガンか木工用接着剤、
持ち帰り用の袋

そば打ち教室～新そばを味わう

と き▶ 10月13日(土)・20日(土)〈2回〉午前9時30
分～11時30分
講 師▶ 日本手打ちそば保存会
嫌・定員▶ 市内在住かIn勤、在学の人・24人(先着順)
費 用▶ 受講料500円、材料費1600円
持ち物▶ エプロン、タオル、布巾、持ち帰り用の
容器(ふた付き)

申し込み▶ 「気楽に気功をやってみませんか」は9月
4日(火)から、「プリザーブドフラワー教
室」は9月5日(水)から、「そば打ち教室」は
9月6日(木)から、電話で

グリーンピア春日井 ☎92-8711

子ども花育教室「はじめてのコンテナガーデン作 り」

と き▶ 9月23日(日)午後1時30分～4時
講 師▶ 市民サービス公社職員
嫌・定員▶ 小学生・20人(先着順)
費 用▶ 教材費500円
持ち物▶ ペットボトル、軍手、きり、カッター、
はさみ、エプロン

みろくの森自然観察会～うぐい川、外之原、松峠、 外之原峠を歩く

と き▶ 9月30日(日)午前9時30分～午後4時 ※雨
天時は、午前中研修室で講義
講 師▶ 波多野茂
定 員▶ 20人(先着順)
費 用▶ 受講料250円
持ち物▶ 弁当、帽子

おしゃれ園芸教室～爽やかな秋を演出

と き▶ 10月8日(祝)午後1時30分～3時30分
講 師▶ ハンギングマスター
定 員▶ 35人(抽選)
費 用▶ 受講料250円、教材費3250円
持ち物▶ 園芸用はさみ、エプロン、持ち帰り用の袋

申し込み▶ 「子ども花育教室」「みろくの森自然観察
会」は9月5日(水)から電話で、「おしゃれ
園芸教室」は9月15日(土)〈必着〉までに、
往復はがき(1人1枚)に教室名、住所、氏
名(ふりがな)、電話番号を書いて、〒487
-0001細野町3249-1へ

中央公民館 ☎33-1111

木目込み人形作り～来年のえと(み)を作る

と き▶ 10月9日～30日の毎週火曜日(4回)午前9
時30分～正午
講 師▶ 荻田捷子
嫌・定員▶ 市内在住かIn勤、在学の人・25人(抽選)
費 用▶ 受講料1000円、教材費2500円
持ち物▶ はさみ、のり、タオル、木目込みべらか
目打ち
申し込み▶ 9月14日(金)〈必着〉までに、往復はがき(1
人1枚)に講座名、住所、氏名(ふりがな)、
電話番号を書いて、〒486-0913柏原町1
-97-1へ

9月は

「健康増進普及月間」です

～健康寿命をのばそう～



市文化協会の講座

近代詩歌吟詠を楽しむ

と き▶ 10月3日～24日の毎週水曜日(4回)午前10時～正午
ところ▶ レディヤンかすがい
講 師▶ 浦田岳佑
嫁・定員▶ 市内在住か通勤、在学の人・20人(抽選)
費 用▶ 500円
申し込み▶ 9月12日(水)〈必着〉までに、往復はがき(1人1枚)に講座名、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を書いて、〒486-8686春日井市役所文化課(☎85-6079)へ
問い合わせ▶ 市吟剣詩舞道連合会・和田(☎56-2672)

講座(健康・福祉)

介護保険課の介護予防教室☎85-6187

カラーでいきいきライフ～カラーは心のビタミン

と き▶ 9月8日(土)午前10時～正午
ところ▶ 特別養護老人ホーム第2グレイスフル春日井
講 師▶ 市場丈規
定 員▶ 40人(先着順)
持ち物▶ のり、はさみ
申し込み▶ 地域包括支援センター第2グレイスフル春日井(☎32-1117)へ

閉じこもり予防・認知症予防「楽しく歌おう！音楽療法」

と き▶ 9月11日(火)午前10時30分～正午
ところ▶ グループホームグレイスフル八田(八田町2)
講 師▶ 波戸崎明子
定 員▶ 25人(先着順)
申し込み▶ 医師会地域包括支援センター(☎89-3027)へ

アンチエイジング(老化防止)！～猫背にならない体幹トレーニング

と き▶ 9月11日(火)午後2時～3時30分
ところ▶ 特別養護老人ホーム第2春緑苑
講 師▶ 理学療法士・内海基至
定 員▶ 25人(先着順)
持ち物▶ 上靴
申し込み▶ 地域包括支援センター第2春緑苑(☎56-9166)へ

ヨガのポーズと深い呼吸で脳と身体を活性化！

と き▶ 9月13日(木)午後1時30分～3時
ところ▶ 知多公民館
講 師▶ 菊池英子
定 員▶ 20人(先着順)
申し込み▶ 地域包括支援センター勝川(☎33-8236)へ

調理は楽しい！ポリ袋を使ってイタリア料理を作ってみましょう！

と き▶ 9月14日(金)午前10時～11時30分
ところ▶ J A尾張中央関田支店(浅山町)
講 師▶ 管理栄養士・河口桂子
定 員▶ 25人(先着順)
費 用▶ 参加料200円
申し込み▶ 9月4日(火)午前9時から、社会福祉協議会地域包括支援センター(予防教室受け付け専用ダイヤル☎87-5399)へ

認知症予防教室「そろばんはじいて、脳いきいき！」～そろばんを使って脳を活性化しよう

と き▶ 9月19日(水)午前10時～11時30分
ところ▶ 中切町公民館(中切町2)
講 師▶ 小林義美
定 員▶ 25人(先着順)
持ち物▶ そろばん(ある人のみ)
申し込み▶ 地域包括支援センター中切(☎56-8611)へ

手先を動かし、楽しく認知症予防～フォトスタンド作り

と き▶ 9月27日(木)午後2時～3時30分
ところ▶ 特別養護老人ホームあさひが丘
講 師▶ 作業療法士・道野将也、井戸菜奈、渡邊英弘
定 員▶ 30人(先着順)
申し込み▶ 地域包括支援センターあさひが丘(☎93-1314)へ

認知症予防「脳のスポーツ、そろばんをしよう！」

と き▶ 9月27日(木)午後2時～3時30分
ところ▶ 東部市民センター
講 師▶ 小林義美
定 員▶ 25人(先着順)
持ち物▶ そろばん(ある人のみ)
申し込み▶ 地域包括支援センター春緑苑(☎88-5734)へ

かすがいげんきっ子センター

おいしいクッキング「牛乳たっぷりのトースト&ドリンクで元気になっちゃおう！」

と き▶ 10月7日(日)午前10時～午後0時30分
講 師▶ ヘルスメイト
嫁・定員▶ 市内在住の小学生・16人(抽選)
費 用▶ 材料費300円
申し込み▶ 9月15日(土)〈消印有効〉までに、往復はがき(1人1枚、きょうだいで申し込みは連名可)に講座名、住所、氏名(ふりがな)、学校名、学年、保護者名、電話番号を書いて、〒486-0945勝川町8-2858-1、☎35-3501へ



総合福祉センター ☎84-3611

手とり足とりパソコン講座(高齢者編)

と き▶ 9月28日～10月26日の金曜日(10月5日を除く4回)午前10時～11時30分

講 師▶ NPO法人けやきフォーラム

嫌・定▶ 市内在住の60歳以上の人・18人(抽選)

費 用▶ 受講料1000円

申し込み▶ 9月15日(土)〈必着〉までに、往復はがきに講座名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、〒486-0857浅山町1-2-61へ

消防総務課 ☎85-6374

普通救命講習会～AED(自動体外式除細動器)を使った応急手当て

と き▶ 10月2日(火)午前9時～正午

ところ▶ レディヤンかすがい

嫌・定▶ 市内在住か通勤、在学で中学生以上の人・30人(先着順)

申し込み▶ 9月4日(火)から、電話で

福祉の里レインボープラザ☎88-7007

シニア運動セミナー～転倒骨折予防を目的としたストレッチ、筋力トレーニング、有酸素運動、バランストレーニングなど

と き▶ 10月2日(火)～平成25年3月23日(土)の火～土曜日のうち希望する曜日(23回)午前10時30分～正午 ※火曜日が休館日の場合は、月曜日に開催

講 師▶ 市民サービス公社健康運動指導士

嫌・定▶ 市内在住の60歳以上で、体力に自信がない人・各15人(抽選)

費 用▶ 受講料2300円

親子スキンシップ教室～親子で楽しく体を動かす

と き▶ 10月の毎週木曜日(4回)午前10時30分～11時30分

講 師▶ スポーツインストラクター

嫌・定▶ 市内在住か在園の平成21年4月2日～22年4月1日生まれの幼児とその保護者・30組(抽選)

足心ヨーガ教室～足心ヨガで心と身体を癒やす

と き▶ 10月の毎週木曜日(4回)午後1時30分～3時

講 師▶ 井坂津矢子、春見重美

嫌・定▶ 市内在住か通勤、在学の人・35人(抽選)

費 用▶ 受講料1000円

申し込み▶ 「シニア運動セミナー」は9月10日(月)〈必着〉までに、それ以外は9月15日(土)〈必着〉までに、往復はがき(1人1枚)に教室名、受講曜日(第1・第2希望)、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、「親子スキンシップ教室」は保護者の氏名も書いて、〒480-0304神屋町字引沢57-1へ

健康管理センター ☎84-3060

もっと知ろう！乳がんのこと～乳腺疾患の検査(マンモグラフィ・乳房超音波検査)、診断、治療について専門の医師から学ぶ

と き▶ 9月10日(月)午後1時30分～3時30分(1時から受け付け)

講 師▶ 医師・小川弘俊

定 員▶ 80人(先着順) ※男性の受講可

申し込み▶ 9月3日(月)午前9時から、電話で

保健センター ☎91-3755

はじめてエアロ～踏み出せないあなたのための入門コース

と き▶ 10月の毎週水曜日(5回)午後1時30分～2時30分(1時から受け付け)

嫌・定▶ 市内在住の18歳以上の人・35人(抽選)

費 用▶ 受講料1500円

健康どアップ教室～手軽な運動で健康度アップ

と き▶ 10月の毎週木曜日(4回)午後1時30分～2時45分(1時から受け付け)

嫌・定▶ 市内在住の18歳以上の人・35人(抽選)

費 用▶ 受講料1200円

申し込み▶ いずれも9月13日(木)〈必着〉までに、直接かはがき、ファクス(1講座1枚)に講座名、住所、氏名、生年月日、性別、電話番号を書いて、〒487-0011中央台1-1-7、FAX91-3739へ

保険医療年金課 ☎85-6367

「セカンドライフのための健康塾」～国民健康保険・医療の上手なかかり方、生活習慣病予防、運動習慣入門

と き▶ 10月5日(金)・12日(金)・19日(金)〈3回〉午後1時30分～3時30分

ところ▶ 総合体育館

嫌・定▶ 定年退職などで市国民健康保険の被保険者になった人(夫婦での参加も可)・80人(抽選)

申し込み▶ 9月28日(金)までに、電話で ※市ホームページでも申し込み可

高齢福祉課 ☎85-6364

家庭介護のためのハートフルケアセミナー～排せつ介助の技法などを学ぶ

と き▶ 11月2日(金)・9日(金)・16日(金)〈3回〉午前10時～午後4時(2日は9時45分から)

ところ▶ レディヤンかすがい

嫌・定▶ 市内在住の人・25人(抽選)

申し込み▶ 10月12日(金)〈必着〉までに、電話か、はがき・ファクスに講座名、住所、氏名、電話番号を書いて、〒486-8686春日井市役所高齢福祉課(FAX84-5764)へ

市の催しや講座などへの直接か電話での申し込みで、時間の記載がないものは午前8時30分から受け付けます。

健康増進課 ☎85-6166

歯周病予防教室～歯周病は糖尿病の合併症！「健康」のために「健口(口の健康)」を目指しましょう

と き▶ 9月27日(木)午前9時30分～11時30分

ところ▶ 健康管理センター

嫁・定員▶ 市内在住の18歳以上の人・24人(先着順)

持ち物▶ 手鏡、ハンドタオル、現在使用中の歯ブラシ、歯間ブラシなどの補助清掃用具、糖尿病健康手帳(ある人のみ)



ゲートキーパー養成講座「大切な人の悩みに気付いてください」～悩んでいる人の話を聴き、支援につなげるゲートキーパーについての講義と実習

と き▶ 9月28日(金)午後1時30分～3時30分

ところ▶ グリーンパレス春日井

講師▶ 西野敏夫

嫁・定員▶ 市内在住か在勤の人・60人(先着順)

男性の料理教室「発酵食品の簡単活用法！」～鶏もも肉の塩こうじソテー

と き▶ 9月29日(土)午前10時～午後1時

ところ▶ 西部ふれあいセンター

講師▶ ヘルスメイト

嫁・定員▶ 市内在住か在勤、在学の男性・20人(抽選)

費用▶ 材料費500円

持ち物▶ エプロン、三角巾(ハンカチ、バンダナ可)、布巾

スタイルアップ教室～パワーヨガやエクササイズと若い世代のメタボリック予防について学ぶ

と き▶ 10月3日(水)・10日(水)・30日(火)〈3回〉午前10時～正午

ところ▶ 保健センター

嫁・定員▶ 市内在住の18～39歳で体重の増え方が心配な人・20人(定員を超えた場合、BMI〈体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)〉の高い順に選定) ※託児は1人につき1～3歳未満の1子まで・10人(抽選)

申し込み▶ 「歯周病予防教室」は9月4日(火)から電話で、「ゲートキーパー養成講座」は9月4日(火)から、電話かEメールで、「男性の料理教室」は9月14日(金)〈必着〉までに、「スタイルアップ教室」は9月12日(水)〈必着〉までに、はがき(1人1枚)かEメールに講座名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、「スタイルアップ教室」は身長、体重、託児の有無(希望する場合は子の年齢)も書いて、〒486-8686春日井市役所健康増進課(Eメールkenko@city.kasugai.lg.jp)へ

介護保険課 ☎85-6187

脳トレセミナー「認知症予防のための学習療法」～簡単な読み書き・計算

と き▶ 10月3日～平成25年3月13日の水曜日(1月2日を除く23回)午前9時30分～11時30分のうちの30分程度

ところ▶ ささえ愛センター

嫁・定員▶ 市内在住の65歳以上で、介護保険法による要介護認定または要支援認定を受けていない人・30人(抽選)

費用▶ 教材費5000円

申し込み▶ 9月4日(火)～14日(金)に、電話で

講座(スポーツ)

10月～12月のフィットネスプログラム

嫁・定員▶ 市内在住か在勤、在学で高校生か同年齢以上の人・各50人(先着順)

費用▶ 受講料(1回)300円 ※回数券3000円(11枚つづり)あり

申し込み▶ 当日、教室開始の1時間前から受け付け(午前の最初の教室は、8時30分から)

ところ・問い合わせ▶ 総合体育館(☎84-7101) ※12月24日(休)は午前9時15分からヨガ、10時45分から脂肪燃焼エアロを開催。10月9日(火)、11月10日(土)・11日(日)、12月25日(火)・29日(土)～31日(月)は終日休講

	火	水	木	金	土	日
9:15～10:15	ヨガ	ソフトエアロ	脂肪燃焼エアロ	ソフトエアロ	脂肪燃焼エアロ	パワフルエアロ
10:45～11:45	脂肪燃焼エアロ	ヨガ	はじめてエアロ			ヨガ&エアロ
18:30～19:30		美脚ビクス		ヨガ	運動量 小 はじめてエアロ ソフトエアロ 脂肪燃焼エアロ パワフルエアロ 大	
20:00～21:00	パワフルエアロ	脂肪燃焼エアロ	ソフトエアロ	ヒップホップ		

総合体育館 ☎84-7101

地域ふれあい運動教室～肩凝り・腰痛予防のストレッチ体操や簡単な運動

と き▶ 10月の火曜日(9日を除く4回)午前10時～11時30分

ところ▶ 西部ふれあいセンター

嫁・定員▶ 市内在住か在勤、在学で高校生か同年齢以上の人・30人(先着順)

費用▶ 受講料1000円

申し込み▶ 9月4日(火)午前9時から、電話で

市体育協会加盟団体の講座

少林寺拳法体験教室

と き▶ 9月9日(日)・16日(日)・23日(日)〈3回〉午後1時～3時

ところ▶ 総合体育館

対象▶ 小学生以上の人

費用▶ 受講料500円

問い合わせ▶ 市少林寺拳法協会・林(☎090-1759-4703)

硬式テニス初級者教室

と き▶ 9月22日(祝)午前9時～午後4時

ところ▶ 中央公民館

対象▶ 市内在住か在勤、在学で小学4年生以上の人

費用▶ 受講料1500円

持ち物▶ 硬式テニスラケット(貸し出し可)、テニスシューズ、弁当

問い合わせ▶ 市硬式庭球連盟・水野(☎090-3939-4827)

申し込み▶ 「少林寺拳法体験教室」は9月9日(日)〈必着〉までに、はがきに教室名、参加者全員の氏名・年齢・性別、代表者の住所・電話番号を書いて(当日会場でも可)、「硬式テニス初級者教室」は9月15日(土)〈必着〉までに、往復はがきに教室名、住所、氏名、年齢、電話番号、経験年数を書いて、〒486-0804鷹来町4196-3、総合体育館へ

児童センター ☎87-6866

バドミントン教室

と き▶ 10月7日(日)・13日(土)・20日(土)・28日(日)、11月4日(日)〈5回〉午前9時30分～11時30分

ところ▶ サン・アビリティーズ春日井

講師▶ 山田敏勝

対象▶ 市内在住の小中学生・50人(抽選)

費用▶ 受講料500円

持ち物▶ ラケット、上靴

申し込み▶ 9月24日(月)〈必着〉までに、往復はがき(1人1枚)に教室名、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、学校名、学年、保護者名を書いて、〒486-0857浅山町1-2-61へ

9月4日～10日は「救急医療週間」

9月9日は

「救急の日」



救急医療への理解を深めましょう



縦覧

西部第一・第二土地区画整理事業の施行地区予定地

と き▶ 9月5日(水)～18日(火)〈毎日〉午前8時30分～午後5時15分

西部第一該当区域▶ 宮町字長斉の全部・字下夕原・字宮町・字中島・字与八山の各一部、下屋敷町字下屋敷・字知光院の各一部、宗法町字宗法・字知光院の各一部、春日井町字七ツ割・字土合の各一部、四ツ家町字四ツ家の一部、味美上ノ町字丑渡の一部、如意申町字松山の全部

西部第二該当区域▶ 春日井上ノ町字黒鉾の全部・字割畑・字上ノ町の各一部、中町字黒鉾の全部・字町の一部、春日井町字黒鉾の全部・字町・字七ツ割・字土合の各一部、黒鉾町字黒鉾の全部・字大久手の一部、四ツ家町字四ツ家の一部、宮町字下夕原の一部、下屋敷町字下屋敷の一部、宗法町字知光院の一部

※将来この事業について権利関係を明確にするため、未登記で建物所有を目的とする借地権を申告する人は、10月5日(金)までに届け出をしてください

ところ・問い合わせ▶ 都市整備課(☎85-6307)



その他

築水池の耐震補強工事のお知らせ

県では地震時の安定を図るため、築水池の堤防の補強工事(防災ダム事業築水池地区)を実施します。工事は、水田で水を利用しない時期に池の水を落として行います。

期間▶ 9月～平成27年3月

問い合わせ▶ 県尾張農林水産事務所建設課(☎052-961-0473)

国民年金後納制度について

国民年金の保険料は、これまで2年を超えると納めることができませんでしたが、本年10月より3年間に限り、過去10年以内の未納分の納付が可能になります。

この後納制度を利用することにより、将来の年金額を増やしたり、年金の受給権につなげることができます。ただし、日本年金機構による事前審査があるため、後納制度による納付が利用できない場合もあります。

問い合わせ▶ 日本年金機構国民年金保険料専用ダイヤル(☎0570-011-050)

市の催しや講座などへの直接か電話での申し込みで、時間の記載がないものは午前8時30分から受け付けます。

健康運動教室～バランス体操～

と き▶ 9月11日(火)午後1時～2時
講 師▶ 濱田隆儀
嫌・頼▶ 市内在住か在勤の人・35人(先着順)
費 用▶ 500円
ところ・申し込み▶ 9月1日(土)から、午前10時～午後9時(水曜日を除く)に、直接か電話で、ルネックススポーツクラブ(☎34-6300)へ

不動産表示登記無料相談会

と き▶ 9月15日(土)午前10時～午後4時
ところ▶ 清水屋春日井店(瑞穂通5)
問い合わせ▶ 愛知県土地家屋調査士会名古屋北支部長・野田(☎56-3311)
主 催▶ 愛知県土地家屋調査士会名古屋北支部・昭和支部

神経系難病患者・家族教室

と き▶ 9月21日(金)午後2時～3時15分
ところ▶ 総合福祉センター
内 容▶ お楽しみ会～座ったままでできる運動会、患者・家族交流会
嫌・頼▶ パーキンソン病、脊髄小脳変性症、筋萎縮性側索硬化症などの神経系難病患者とその家族・30人(先着順)
申し込み▶ 9月3日(月)～14日(金)に、県春日井保健所(☎31-2133)へ

秋の芸能祭

と き▶ 9月23日(日)午前10時30分から
ところ▶ 市民会館
内 容▶ 舞踊、琴、民謡、太鼓、ギター、歌謡、長唄、詩吟、篠笛など加盟団体による芸能発表会
問い合わせ▶ 市文化協会・永田(☎81-5371)

「あいち環境絵本・紙芝居」の作品募集

県では、絵本と紙芝居によって子どもたちに環境の大切さや素晴らしさを伝えるため、「環境」をテーマとした手作りの絵本・紙芝居作品を募集します。
申し込み▶ 9月3日(月)～28日(金)〈消印有効〉に、作品と応募用紙(環境政策課、県ホームページに用意)に記入して、直接か郵送で、〒460-0001名古屋市中区三の丸3-2-1、愛知県環境部環境活動推進課(☎052-972-9012)へ
ホームページ <http://www.aichi-kankyo-gakushu-plaza-unet.ocn.ne.jp/>

職場のメンタルヘルス相談

と き▶ 9月21日(金)①午後4時～4時45分②午後4時45分～5時30分(要予約)
内 容▶ うつ病や統合失調症などのこころの病を抱える人の職場でのメンタルヘルス支援についての相談 ※精神科の医師が対応
対 象▶ こころの病を抱える従業員の職場復帰や対応に悩む事業主、衛生管理者
ところ・問い合わせ▶ 県春日井保健所健康支援課(☎31-0750)

認知症市民講座

と き▶ 9月22日(祝)午後1時30分～3時30分
ところ▶ 総合福祉センター
講 演▶ 「遺言とお金の管理」弁護士・稲垣宏子
嫌・頼▶ 市内在住の人・100人(先着順)
問い合わせ▶ 介護保険課(☎85-6187)か市認知症地域連携の会事務局あさひが丘ホスピタル(☎88-0284)

多治見ビジネスマッチング参加企業募集

と き▶ 10月19日(金)午前10時～午後5時
ところ▶ 多治見市産業文化センター(多治見市新町)
内 容▶ 企業同士が互いのニーズを十分に把握した上で臨む1対1の商談会。今回は、新たなパートナーを探す発注側企業との商談を望む受注企業を募集。発注側企業の概要や必要とする技術などは、企業お見合いホームページをご覧ください
申し込み▶ 9月14日(金)午後5時までに、申込書(企業お見合いホームページに用意)に記入して、多治見市産業観光課(☎0572-22-1111(内線1342))へ
ホームページ <http://kigyouten.com/omia/>

多治見ビジネスフェア「き」業展出展者募集

と き▶ 平成25年1月18日(金)～19日(土)午前10時～午後5時
ところ▶ セラミックパークMINO(多治見市東町)
内 容▶ 出展者が持つ技術やサービスのPR、独自商品の販売などを行う展示会
出展料▶ 1ブース1万円 ※別途交流会費1人5000円(必ず1人は参加)
申し込み▶ 9月28日(金)午後5時までに、申込書(「き」業展ホームページに用意)に記入して、多治見市産業観光課(☎0572-22-1111(内線1346))へ ※予定数に達した場合は期限前に締め切ることあり
ホームページ <http://kigyouten.com/>

総合体育館・サンフロッグ春日井のスポーツ教室

総合体育館 (☎84-7101)

申し込み 9月15日(土)〈必着〉までに、往復はがき(1教室につき1枚)に教室名①②の別も)、住所、氏名(ふりがな)、年齢、学年、電話番号、市外在住の人は勤務先か学校名、園名も書いて、〒486-0804鷹来町4196-3へ

教室名	とき	対象・定員 (市内在住か在勤、在学の人)	受講料
小学生の球技入門(サッカー) ドリブルなど、サッカーの基本を学ぶ	10月の毎週木曜日(4回) 17:30~18:30	小学1~2年生・35人(抽選)	1000円
ボクシングエアロ ボクシングの動きを入れたエアロピクス	10月の毎週木曜日(4回) 18:30~19:30	高校生か同年齢以上の人・ 50人(抽選)	1200円
はずんで!ボールエクササイズ エクササイズボールを使って楽しく運動	10月の毎週金曜日(4回) 10:45~11:45	高校生か同年齢以上の人・ 40人(抽選)	1200円
始めてみよう!楽しい体操(てつぼう)①② 逆上がりなどができるように練習する	10月の毎週金曜日(4回) ①18:00~19:00②19:30~20:30	小学1~2年生・各35人(抽選)	1000円
にがて克服!楽しい体操(てつぼう) 逆上がりなどができるように練習する	10月の毎週金曜日(4回) 18:00~19:00	小学3~6年生・35人(抽選)	1000円
太極拳(初心者向け) ゆっくりとした基本の8動作で健康増進	10月の毎週土曜日(4回) 10:45~11:45	高校生か同年齢以上の人・ 50人(抽選)	1200円
すこやか幼児体操(①年長②年少) 体操や遊びを通じて、運動機能を高める	10/20~11/17の土曜日(11/10を除く4回) ①9:30~10:30②10:45~11:45	①平成18年4月2日~19年4月1日に生まれた幼児②平成20年4月2日~21年4月1日に生まれた幼児・各35人(抽選)	1000円
小学生の球技入門(テニス) ボールを打つなど、テニスの基本を学ぶ	10/24~11/14の毎週水曜日(4回) 17:30~18:30	小学1~2年生・35人(抽選)	1000円
ジュニア養成教室(新体操) リボンを使用し新体操の動作を練習する	10/24~12/19の水曜日(11/21を除く8回) 20:00~21:15	小学3~6年生・35人(抽選)	3000円

サンフロッグ春日井 (☎56-2277)

申し込み 「水中ウオーキング教室」は9月4日(火)午前9時から電話で、それ以外は9月15日(土)〈必着〉までに、往復はがき(1教室につき1枚)に教室名①~③の別も)、住所、氏名(ふりがな)、年齢、学年、電話番号、市外在住の人は勤務先か学校名、園名も書いて、〒486-0804鷹来町4286へ

教室名	とき	対象・定員 (市内在住か在勤、在学の人)	受講料
水中ウオーキング教室(基本編) 効果的なウオーキングをマスターする	9/14(金) 10:00~11:00	高校生か同年齢以上の人・ 20人(先着順)	500円
水中ウオーキング教室(応用編) 効果的なウオーキングをマスターする	9/21(金) 10:00~11:00	高校生か同年齢以上の人・ 20人(先着順)	500円
ソフトアクア(初級) 初心者向きの中水エアロ	9/28~10/26の金曜日(10/19を除く4回) 9:20~10:20	高校生か同年齢以上の人・ 50人(抽選)	2000円
MONOアクア(初・中級) いろいろな物を使った水中エアロ	9/28~10/26の金曜日(10/19を除く4回) 10:40~11:40	高校生か同年齢以上の人・ 50人(抽選)	2000円
クロールを覚えよう①~③ 泳ぎの基本をマスターする	①10月の火・木曜日(9日を除く8回)17:00~18:00 ②10月の火・木曜日(9日を除く8回)18:15~19:15 ③10/3~26の毎週水・金曜日(8回)17:00~18:00	小学生・各35人(抽選)	4000円
平泳ぎを覚えよう 平泳ぎの基本をマスターする	10/3~26の毎週水・金曜日(8回) 18:15~19:15	クロールで25m以上泳げる 小学生・25人(抽選)	4000円
親子で幼児水泳 水慣れ、バタ足、浮き身などをマスターする	10/4~11/22の毎週木曜日(8回) 16:00~16:45	平成18年4月2日~21年4月1日に生まれた幼児と保護者(幼児1人につき保護者1人必要)・30組(抽選)	5000円
ダイエットプログラム①② 生活習慣の改善と減量を目指す	10/5~12/7の毎週金曜日(10回) ①9:30~11:30②13:30~15:30	高校生か同年齢以上の人・ 各6人(抽選)	7000円

総合体育館・サンフロッグ春日井のスポーツ教室は、上記のほか、インターネットからも申し込みができます。
ホームページ <http://www.s-kousya-kasugai.or.jp/>

まちのイベント NEWS



法律相談会

とき▶9月8日(土)・22日(祝)午前9時～午後5時
ところ▶グリーンパレス春日井 内容▶弁護士による法律相談会 定員▶各12人(先着順)
申し込み▶電話で、弁護士・林(☎080-4961-8820)へ

いきいきコーラス春日井定期演奏会

とき▶9月15日(土)午後2時～3時30分(1時30分開場) ところ▶市民会館 内容▶音楽を介して第2の人生を健康で心豊かにする高齢者合唱団の楽しい演奏会 曲目▶「いぬのおまわりさん」「黒田節幻想」など 定員▶1050人(先着順) 問い合わせ▶保田井(☎・FAX91-6740)

かすがいこどもまつり

とき▶9月22日(祝)午前10時～午後3時 ところ▶中央公民館 内容▶子ども向けの遊び、工作 費用▶材料費200円 問い合わせ▶第一そだち保育園(☎91-7356)

講演会「障がいのある人が、安心して自立・共生できるまちづくり」

とき▶9月23日(日)午後1時30分～3時30分(1時開場) ところ▶東部ほっとステーション 内容▶○講演会(講師 日本福祉大学教授・木全和己) ○市障がい福祉課、県春日井保健所、春日井地域精神障害者家族会「むつみ会」を交えた座談会 対象・定員▶市内在住の人・100人(先着順) 問い合わせ▶精神保健福祉ボランティアグループ「かたつむり」・浅井(FAX92-4143)

ぼかし講座

とき▶9月29日(土)午前10時～11時30分(9時30分開場) ところ▶レディヤンかすがい 内容▶生ごみの堆肥化をする「ぼかし作り」 定員▶24人(先着順) 費用▶材料費300円 申し込み▶9月15日(土)までに電話で、春日井市婦人会協議会・横井(☎090-7869-1038)へ

ハングル語講座

とき▶10月2日～平成25年9月24日の毎週火曜日 午後7時～8時30分 ところ▶春日井商工会議所 対象・定員▶市内在住の人・30人(先着順) 費用▶1か月4000円 ※別途教材費、日韓協会費(3000円)が必要 申し込み▶9月3日(月)～28日(金)に、電話で韓国民団春日井支部(☎81-4508)へ

展 示

ところ	とき	展示名	出品者
市役所市民サロン (☎85-6073)	9/1(土)～5(水)	水墨祝の会	春翠会
	9/6(木)～10(月)	水彩画展	火曜会
	9/11(火)～15(土)	水墨画展	おんこ水墨画クラブ
鷹来公民館 (☎84-7071)	9/2(日)～9(日)	写友春日井写真展	写友春日井(ネイチャーフォト愛好会)
	9/15(土)～28(金)	秋の書展	無玄会
高蔵寺ふれあいセンター (☎51-0002)	9/2(日)～10(月)	伊勢型紙展	永田與三次
	9/13(木)～25(火)	水彩画作品展	ふれあい水彩画同好会
坂下公民館 (☎88-5555)	9/2(日)～14(金)	カラー研究会水彩画展	カラー研究会
エコメッセ春日井 (☎88-5006)	9/2(日)～29(土)	エコで作るおしゃれ雑貨展	岩田正子
		アルミ缶アート展	CAN缶アートG
中央公民館 (☎33-1111)	9/5(水)～16(日)	けやき陶芸クラブ作品展	けやき陶芸クラブ
落合公園管理棟 (☎56-0414)	9/7(金)～9(日)	秋の書とミニ盆栽展	春日井ミニ盆栽会、雅友会
グリーンピア春日井 (☎92-8711)	9/7(金)～9(日)	秋の七草と山野草展	春日井山草会
	9/14(金)～17(祝)	カンアオイと柄物植物展	東海葵会
アスティ高蔵寺 (☎85-6079)	9/13(木)～25(火)	いきいき作品展	いきいき倶楽部

※展示時間は各施設に問い合わせてください

緊急医

				診療時間帯															
				9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
平日 夜間	内科・小児科、外科		健康管理センター(柏原町5)	☎84-3060															
	内科・小児科		健康管理センター(柏原町5)	☎84-3060															
土曜日	在宅緊急医 外科	9/1	あさひ病院(下原町)	☎85-0077															
		9/8	はやかわクリニック(下市場町6)	☎89-3388															
		9/15	はやかわ・すすきクリニック(柏原町3)	☎83-8777															
		9/29	あさひ病院(下原町)	☎85-0077															
日祝休日	内科・小児科、外科		健康管理センター(柏原町5)	☎84-3060															
	歯科		健康管理センター(柏原町5)	☎84-3060															
県小児救急電話相談			☎#8000(短縮番号)または052-962-9900	毎日午後7時~11時															

受け付けは、いずれも終了30分前までで保険証、受給者証、現金などが必要です。 …診療時間帯
 いずれも連絡が取れないときは、県救急医療情報センター(☎81-1133)へ

日曜日・平日時間外の市役所業務

業務を行っている課	業務内容	月日	時間
市民課 ☎85-6136	戸籍届、住民異動届、印鑑登録、住民票などの証明書の発行	9/2、9、23、	8:30~12:00、 13:00~17:00
市民税課 ☎85-6093	所得、課税、非課税、扶養、事業所の各証明書の発行	30	
保険医療年金課 ☎85-6156	国民健康保険加入および喪失の届け出	9/30	9:00~12:00、 13:00~16:00
収納課 ☎85-6111	納付・納税相談		

毎週水曜日(祝休日、年末年始を除く)は、収納課19時まで、市民課19時30分まで上記の業務を行っています。取り扱い業務など詳しくは問い合わせてください。

市税等の納期限

- ・国民健康保険税4期
- ・介護保険料3期
- ・後期高齢者医療保険料2期

納期限▶10月1日(月)

最寄りの金融機関やコンビニエンスストアで納付してください。

火災情報 ☎0180-995-999

相談

児童虐待防止相談

月~金曜日 8:30~17:00
 ※祝休日および夜間の緊急連絡は児童虐待防止ホットライン
 (☎85-6487・24時間受け付け)
 子ども政策課(☎85-6229)

①DV相談 ②女性の悩み相談

①火~日曜日 9:00~12:00、13:00~17:00
 ②火~金曜日 13:00~16:30
 ※月曜日(月曜日が祝休日の場合は、その直後の祝休日でない日)、年末年始は休み
 男女共同参画課
 (①☎85-7867 ②☎85-7871)

メンタルヘルス相談

精神科医師 第3火曜日 14:00~16:00
 臨床心理士 第4水曜日 14:00~16:00
 ※予約制
 健康増進課(☎85-6172)

水道修繕

公道	平日(8:30~17:15)	宅地内 (有料)	管工事業協同組合(☎83-8288)か市指定給水装置工事事業者 ※アパート、マンションなどは、事前に管理者へ
	水道工務課(☎85-6420)		
	土・日曜日、祝休日、夜間 市役所守衛室(☎81-5111)		

春日井の地名物語

松本(まつもと)

⑳

地名の由来は定かではありませんが、宝歴二年(一七五二)に編さんされた「張州府志(ちようしゅうふし)」には、松本の名が見られます。この中で、松本の地名は、松の多く見られる地形から、恐らく古くは「松原」の字を当てていたが、「原」は「もと」と読むことから「本」に通じ、これが転訛(てんし)したものでしょう。また、松原天神の所在を考察して、松本村の諸大明神社をいうのではないかとされています。諸大明神社は養老二年(七一八)の創建と伝えられていますが、いつ頃から「本」が使われるようになったか、同社の社伝もなくなっているため、詳しいことは分かりません。大永元年(五二二)のころに記された「円福寺寄進田之帳」にはすでに松本の地名が見られます。

秋の特別展

藤井文庫

和歌

古短冊

名品展

九月十四日〔金〕～十月二十一日〔日〕

開館時間 午前九時～午後四時三十分
休館日 月曜日(祝休日の場合は翌日)
観覧料 一般五〇〇円、高校生・大学生三〇〇円



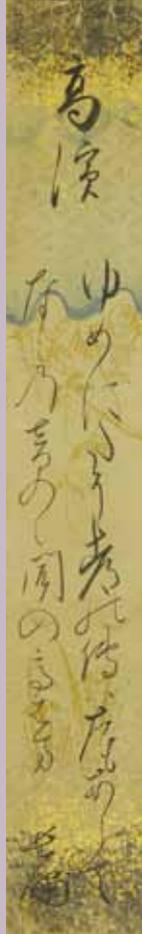
後柏原天皇



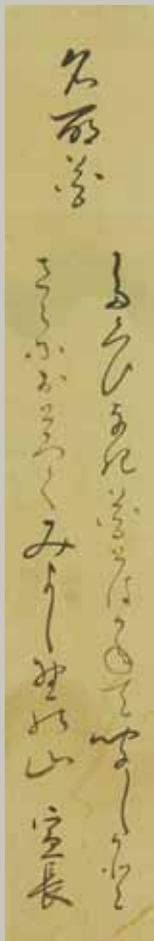
細川幽斎



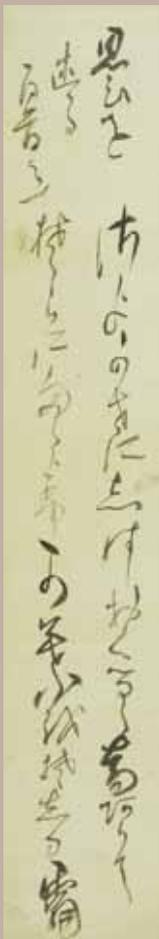
近衛信尹



木下長嘯子



本居宣長



松平定信

和歌短冊の起源には諸説ありますが、鎌倉時代に今のような形のもの
ができたようです。平安時代には作文会や和歌会で作った漢詩や和歌は
懐紙に書いていました。その懐紙を縦に八等分したのが短冊です。
展示品には天皇から遊女までさまざまな階層の人々の短冊があります。
そのほとんどは自詠の和歌を書いたもので、和歌を詠んだその場で書か
れたものも多いと思われます。それぞれの短冊が書かれたときの場面や
作者の思いなどを想像すると、いつそう興味深く鑑賞できるでしょう。

- ◆ 主な展示品の作者 三条実任／津守国冬／飛鳥井雅縁／後崇光天皇／正徹／東常縁／飛鳥井雅世／飛鳥井雅親／青蓮院尊応准后／足利義視／三条西実隆／近衛前久／後柏原天皇／後奈良天皇／正親町天皇／細川幽斎／近衛信尹／後陽成天皇／鳥丸光広／中院通村／後水尾天皇／近衛家熙／木下長嘯子／松永貞徳／古筆了佐／松花堂昭乗／北村季吟／松平定信／大田垣蓮月／水野忠邦／小沢蘆庵／香川景樹／契沖／荷田春満／賀茂真淵／本居宣長／平田篤胤

◆講演会

日時 九月三十日〔回〕午後一時三十分～三時

講師 藤井隆(名古屋市立大学名誉教授)

演題 和歌短冊の歴史と様式

ところ▶ 道風記念館

問い合わせ▶ TEL 82-6110

まちの動き

人口	30万9068人	(+422)
世帯数	12万6963世帯	(+494)

平成24年8月1日現在 ()内は前年同日比

救急件数	1183件	(7468件)
火災発生件数	5件	(56件)
交通事故死亡者数	0人	(4人)

平成24年7月 ()内は1月からの累計

ホームページ

<http://www.city.kasugai.lg.jp/>

携帯電話用ホームページ

<http://mobile.city.kasugai.lg.jp/>

▼QRコード



発行／春日井市 ☎(0568)81-5111(代)
〒486-8686 愛知県春日井市鳥居松町5-44
編集／企画政策部広報聴課 ☎(0568) 85-6036

この広報誌は再生紙と大豆油を原料としたSOY INKを使用しています。